

平成 28 年度認定				
氏 名	きたの きよはる <b>北野 清治</b>			
生 年 月 日	昭和 28 年生	住 所	大阪府貝塚市	
品 目	泉州水なす（せんしゅうみずなす） ・ 一般的な「なす」と比べて皮が薄くて瑞々しく、絞ると水分が出る ・ 江戸時代初期から栽培され、種や栽培技術は門外不出と伝えられている ・ 平成 19 年に地域団体商標登録 ・ 泉州地域では、平成 8 年度の 20ha、130 戸から、平成 26 年度には 46ha、219 戸に増加 ・ JA 大阪泉州の管内では、販売額は約 6 億円に達し、首都圏にも 4700 万円を出荷			
技 術	ビニールハウスと露地栽培による「水なす」の周年出荷 ・ 施肥量を抑さえた適切な栽培管理（摘葉、主枝誘引、側枝剪定、ホルモン剤処理） ・ 加温半促成栽培（12 月～7 月）、無加温半促成栽培（3 月～8 月）、露地栽培（6 月～11 月）を組合せ、自家の稲わらを裁断・発酵したたい肥を投入（推計で 1～1.5t/10a）			
活 動 状 況	・ 3代にわたって農業を営み、父親の代から水なすを栽培 ・ 清治氏は 25 才で就農、補助事業を活用してビニールハウスを本格的に導入 ・ 現在の経営面積は 2.0ha で、うち水なすの栽培面積は 40a（30a がビニールハウス） ・ 農作業を省力化し、インターネットで水なすや水なす浅漬け等の加工品販売 ・ 農の雇用事業等により新規就農者を受け入れ（現在 5 名就農、3 名研修） ・ JA 大阪泉州の職員とともに、東京青果の仲買人並びに大森・武蔵小杉のイトーヨーカ堂に水なすの販売促進活動 ・ 平成 29 年 11 月末の農業祭には、6 次化産業として、水なす加工品を貝塚市と協力して販売 ・ 大阪府立すなわ高等支援学校の生徒の実習受け入れ ・ 令和 2 年は新型コロナウイルスで活動は少なかったが、大学生から年配までのボランティアが来てくれたので、大変助かった。			
相 談 に 応 じ ら れ る 分 野 ・ 内 容	・ 水なす栽培の稲わらを用いた堆肥作り ・ 有機肥料栽培			
受 賞 歴 等	・ 平成 18 年 貝塚市農業祭 府議会議長賞 ・ 平成 23 年 貝塚市農業祭 優良農家 ・ 平成 24 年 大阪府「農の匠」認定 ・ 令和元年 憲法施行記念 大阪府知事表彰			
主 な 役 職	・ 平成 20 年～平成 26 年 貝塚市農業委員 ・ 平成 23 年～平成 24 年 大阪泉州農業協同組合軟弱蔬菜生産出荷部会副会長 ・ 令和 3 年～ 大阪府「農の匠」の会 会計 ・ 令和 3 年～ 大阪府「農の匠」の会 泉州地区会長			
H P	<a href="http://www.kitanofarm.com/">http://www.kitanofarm.com/</a> （北野農園）			

